



関西大学
体育会野球部

奪首×Dash! 第2号

2010. 6



TOPICS

◇春季リーグ戦特集

1. 結果報告
2. ハイライト
3. ベストナイン賞

◇編集後記



KWANSAI BASEBALL TEAM

1. 春季リーグ戦・結果報告

新生・関大 再出発は惜しくも3位!

昨夏の屈辱的な不祥事を乗り越え、新体制の下、復活を懸けて挑んだ平成22年関西学生野球春季リーグ戦が終了しました。関大野球部は第7節の近畿大学戦で連勝すれば30季ぶりのリーグ優勝という快進撃をみせましたが、あと一歩のところまで惜しくも連敗し、6勝4敗・勝ち点3で3位という結果となりました。

春季リーグ戦はベンチの選手とスタンドで応援する部員全員が一体となり、非常に良い雰囲気の中で毎試合戦い抜くことができました。また、大学関係者、保護者、OBなど、多くの方々が球場に足を運んでくださり、野球部に熱いご声援を送っていただきました。本当にありがとうございました!

現在は第33回総合関関戦、春季新人戦に向けて、部員一人ひとりが目標を持って練習に励んでおります。また、1年生は関西大学の野球部員として習得しておかなくてはならない「礼儀やマナー」、「社会性、公共性」、「関西大学と野球部の歴史に関する知識」等を「新入生研修プログラム」を通して学んでおります。このプログラムは、週1回(90分)を6週間に渡って、顧問をはじめ、野球部OBの職員が講師となって実施されるものです。

秋季リーグ制覇に向けて、技術面、精神面などまだまだ多くの課題が残っておりますので、チーム力の向上を目指し、精力的に活動して参ります。今後とも熱いご声援、よろしくお願いいたします!

主務 岡山 馨

藤田監督・就任後初リーグ戦を終えて...

春季リーグ戦にあたり、絶大なるご声援、ご支援をいただきありがとうございました。リーグ戦を終えて、チームとしての絆や連帯感を強く感じるようになりました。

秋季リーグ戦に向けてさらにチームが一体となり、技術の向上、勝負への執念を身につけ、念願のリーグ優勝を果たしたいと思っております。今後ともご声援よろしくお願い致します。



監督 藤田 透

関西学生野球六大学平成22年春季リーグ戦 勝敗表



順位	校名	同大	近大	関大	関学	立命	京大	勝	敗	勝点
1	同大	※	●○○	○○	●●●	○○	○○	9	3	4
2	近大	○●●	※	○○	○○	○●●	○○	8	4	3
3	関大	●●	●●	※	○○	○○	○○	6	4	3
4	関学	○●○	●●	●●	※	○●○	○○	6	6	3
5	立命	●●	●○○	●●	●●●	※	○○	5	7	2
6	京大	●●	●●	●●	●●	●●	※	0	10	0

2. 春季リーグ戦ハイライト

第1節 立命館大学



開幕戦・連続完封スタート!

4月3日(土)、4日(日) 皇子山球場

2010年春季リーグの開幕戦である1回戦は、初回到中園(2年・奈良大附)の中犠飛、永松(4年・明德義塾)の右前適時打、5回到中園の右前適時打で3点を挙げ、投げては先発・秋本(3年・北陽)が、被安打2、11奪三振の好投で完封し、藤田監督就任後初のリーグ戦を白星で飾った。2回戦は、3回到中園の押し出し死球で挙げた1点を、先発・吉川(2年・履正社)が無失点に抑え、昨季の王者・立命に連勝し、勝ち点を挙げ、最高のスタートを切った。

1回戦	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	H
立命	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
関大	2	0	0	0	0	1	0	0	X	3	6

2回戦	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	H
関大	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	3
立命	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3

第2節 同志社大学



接戦をものにできず痛恨の2連敗・・・

4月10日(土)、11日(日) スカイマークスタジアム

1回戦は、先発・秋本が8個の三振を奪うも2本の長打を打たれ4失点。山田(3年・明德義塾)の本塁打などで3点を奪ったが、あと一歩及ばず、今季初の黒星となった。2回戦は、2点を追う展開だったが相手の失策と蛸子(4年・履正社)の右前適時打で2点を返し、延長戦へ。しかし10回裏、好投を続けていた三番手・近藤(2年・福知山成美)が一死一、二塁から右越適時打を打たれサヨナラ負けを喫し、優勝をするには痛すぎる悔しい2連敗となった。

1回戦	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	H
同大	2	0	0	0	0	0	2	0	0	4	9
関大	0	1	0	0	2	0	0	0	0	3	11

2回戦	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	計	H
関大	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2	5
同大	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1x	3	8



第3節 京都大学



全員野球で連勝! 2つ目の勝ち点を挙げる!

4月17日(土)、18日(日) 皇子山球場

1回戦は、4回到前田(3年・平安)の中前適時打で先制し、6回には蛸子、小林龍(3年・神港学園)の連続適時打で4点を追加するなど、打線が爆発。7得点を挙げ快勝した。2回戦は、2回到吉川の適時打と相手の隙をついた走塁を絡め2点を先制。1点差にされ迎えた8回到二死満塁で代打・渡辺(4年・福知山成美)が適時打を放ち、試合を決定づけた。関大が少ない好機をものに、苦しみながらも連勝。今季2つ目の勝ち点を挙げた。

1回戦	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	H
京大	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	4
関大	0	0	0	1	2	4	0	0	X	7	11

2回戦	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	H
関大	0	2	0	0	0	0	0	1	0	3	8
京大	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	4

第5節 関西学院大学



3,000人の声援を力に伝統の関関戦を制す！

5月3日（月）、4日（火） 阪神甲子園球場

伝統の一戦である関関戦の1回戦は、2回に先発・秋本が3本の単打などで2点を先制されるも、4回に一死満塁から永松が右中間へ走者一掃となる右中間三塁打を放ち逆転し、終盤にも蛸子の右前適時打などで2点を追加。アクシデントで降板した秋本に代わり5回から登板した吉川の好投で関学打線を振り切り、見事な逆転劇で初戦をものにした。2回戦は、初回に小林龍の左前適時打、永松の左越満塁本塁打で一挙5点を先制し、その後も得点を重ねた。しかし、終盤に関学の粘り強い攻撃で3点差まで追い上げられ、流れが変わったかと思われたが、9回に登板した3番手・近藤が三者凡退に抑え、関学から5季ぶりの勝ち点を挙げた。

1回戦	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	H
関学	0	2	0	0	0	0	1	0	0	3	6
関大	0	0	0	4	0	0	2	0	X	6	8

2回戦	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	H
関大	5	1	0	0	1	0	0	0	0	7	13
関学	0	0	0	0	0	0	2	2	0	4	8

伝統の関関戦・熱いご声援ありがとうございました！

試合前の始球式では関西大学の楠見晴重学長がピッチャー、ハンクオーバーオリンピック第7位のアイススケート部の織田信成さんがキャッチャーを務めてくださり、伝統の一戦にふさわしい最高の始球式で会場を盛り上げてくださいました。

2日間で関大側スタンドは約3,000人の大学関係者や学生、野球部員の保護者、OBなど多くの方々が球場に駆けつけてくださり、応援団・チアリーダー・吹奏楽部・ピアコミュニティ、体育会のみなさまを中心に、熱いご声援を送ってくださいました！



☆野球部への応援メッセージ☆

上原洋允理事長

「全員一丸となってやれば勝てる！新しい関大野球部にぜひ優勝してほしい。」



楠見晴重学長

「これからも両校が良きライバルとして切磋琢磨し、学生野球を盛り上げて下さい！また、この調子で良い結果を期待しています！」



織田信成さん

「すごいパワーをもらえる試合で、勝利の瞬間は立ち上がって喜ぶほど感動しました。この調子で上を目指して頑張ってください！」



第7節 近畿大学

15年ぶりのリーグ優勝、あと一歩及ばず・・・

5月15日（土）、16日（日） 皇子山球場

自力優勝するには2連勝するしかない関大にとって負けられない試合。1回戦は先発・吉川がピンチを作るも8回まで粘りの投球で無失点に抑えていたが、9回に2点を与えた。打戦は相手先発・中後（3年・近大新宮）に1安打に抑えられ、悔しい完封負けを喫した。2回戦は、1回戦の緊迫した投手戦の雰囲気そのままに、関大・吉川、近大・中後の両先発で始まった。近大に2回、5回と得点され、3点を追う厳しい展開となったが、7回に代打・榎井（3年・長崎海星）の右犠飛、8回に渡辺の左前適時打で2点を返し、1点差まで詰め寄った。9回、二死二塁とチャンスをつくったが、蛸子の放った痛烈な打球は惜しくも遊撃手のグラブに収まり、ゲームセット。15年ぶりの優勝にあと一歩及ばず、新生・関大の春季リーグ戦が終了した。



1回戦	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	H
近大	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	7
関大	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

2回戦	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	H
関大	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2	6
近大	0	1	0	0	2	0	0	0	X	3	4

3. ベストナイン賞・関大から2名が受賞！

〔捕手〕永松泰典（4年・明德義塾）

満塁本塁打を含む 8 打点の活躍で攻守共にチームを引っ張った主将！ 打率 0.313



〔外野手〕蛭子大輔（4年・履正社）

チーム最多の 13 本の安打を放つなど、チームの勝利に大きく貢献！ 打率 0.325

ご声援ありがとうございました。
秋は“惜しかった”で終わらないよう、
チームの課題をしっかりと克服して、必ず優勝します！

みなさまの応援のおかげでベストナインをとることができました！
これからもプレーでチームを引っ張り、秋こそは必ず神宮へ行きます！

6月～8月の活動予定

6月	予定
3 木	OB 総会（新阪急ホテル・19:00～21:30）
12 土	がんばれ高校球児・派遣指導（王寺工業高校）
13 日	
17 木	第 33 回総合関関戦 対関西学院大学（千里山北 G・13:00～） ※予備日 18 日（千里山北 G・11:00～）
22 火	春季新人戦（豊中ローズ球場） 初戦 対同志社大学（22 日 13:00～）
23 水	
24 木	
25 金	関西オールスター5リーグ対抗戦 （わかさスタジアム京都）
26 土	
27 日	

7月	予定
18～29 日	関西学生野球連盟・オマハ・ハワイ遠征
21～31 日	前期試験

8月	予定
1 日	高槻練習開始
2 月	フレッシュマンキャンプ （石川県山中温泉・1 年生）
3 火	
5 木	夏季強化合宿（高岳館）
6 金	
7 土	
8 日	8月中旬～ 夏季オープン戦

編集後記

『奪首×Dash! 第2号』はいかがでしたか? (^_^)

リーグ戦の結果を改めて文章や写真で見ていると、非常に悔しい気持ちでいっぱいです。しかし、今季のリーグ戦を通じて、関大野球部は大変多くの方々に応援していただいているということを実感することができました。皆様の温かいお言葉に励まされ、ここまで成長していただけたと思います。この場をお借りして、心から御礼申し上げます！



『奪首×Dash! 第3号』は秋季リーグ戦前に発行予定です。お楽しみに！！ マネージャー 4年 石田恵理

ご意見・ご感想 大募集！

ご愛読ありがとうございました。
今後の『奪首×Dash!』の編集に活かしていきたいと思っておりますので、同封している別紙のアンケート用紙をご記入の上、下記の送付先にFAX、または郵送していただければ幸いです！
皆さまからのご意見やご感想をお待ちしております！



○送付先○

〒564-8680
大阪府吹田市山手町 3-3-35 関西大学新凱風館内
関西大学体育会野球部 宛
TEL: 06-6368-1111(4979) FAX: 06-6388-8214
E-mail: kwansai-univ_baseball@mopera.net
HP: http://www.kandai.ne.jp/~cl_baseball/